



日本防災士会広島県支部会報



第14号 平成21年4月28日

日本防災士会広島県支部活動報告

【平成21年度日本防災士会広島県支部総会】

4月18日(土) 10時～12時

広島市東区民文化センター

第1部

・開会挨拶

日本防災士会広島県支部

箱上恵吾支部長

平成20年9月27日に設立総会后、支部勉強会を3回、出前講座や各地域での防災講演会を総会資料のとおり開催してまいりました。

設立当初広島県内の防災士認証者が111名でしたが、3月末には87名増え、198名となりました。

県も「ひろしま防災リーダー養成講座」を秋に開講し、5年間で300名「ひろしま防災リーダー(防災士)」を自主防災組織のリーダーとして育成することにしています。同じ志をもつ仲間とともに地域の防災力の向上と減災に向けて、今年度の活動計画を検討し、県内3ブロック程度の拠点を立てて支部活動を進めて行きましょう。

・来賓挨拶

広島県危機管理監 消防保安課 藤間裕二課長

大規模な災害が発生した場合に、迅速かつ的確に対応し、被害を最小限に食い止めるためには、行政による「公助」だけでなく、「自助」、「共助」といった県民・地域の取り組みが必要不可欠であると考えております。

そこで、県では、この三つの(助け)の役割分担と相互の連携のもと、社会全体で防災対策に取り組み、想定される被害の軽減を目指す「防災協働社会」を構築し、地域防災力の強化を図るため、本年3月24日に「広島県防災対策基本条例」を制定しました。

この条例では、平成11年の6・29豪雨による災害を忘れないため、また、この災害を契機に「土砂災害防止法」が制定されたことから、6月29日を「ひろ



箱上支部長 挨拶



広島県危機管理監消防保安課
藤間裕二課長 挨拶



平成21年度総会

しま防災の日」さらに、6月を「ひろしま防災月間」と定め、県民の防災意識の高揚及び防災対策の一層の推進を図ることとしております。

このため、県民総ぐるみで「防災協働社会」の構築を目指し、自主防災組織の活動の核となる「ひろしま防災リーダー」の養成や減災への取り組みを推進するための「防災フォーラム」や「家族を守る親子防災イベント」等を実施することとしております。

こうした中、防災に関する専門的な知識・技能を有しておられる防災士の皆様が、地域におけるリーダーとなって活動されることは、地域防災力を高めるうえで、大変効果があるものと期待しております。

県といたしましても、県民の安全・安心を確保していくため、防災士の皆様と連携して、地域防災力の向上に努めて参りたいと考えておりますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

と挨拶された。

平成20年度活動報告、平成20年度会計報告・会計監査報告に続いて、平成21年度活動方針では、県南西部広島地区、県南東部福山地区、県北部三次地区を活動拠点とし、相互に連携しながら勉強会、講演会、出前講座等に参加すること等が承認されました。

また、平成21年度予算(案)、平成21年度支部役員が事務局案のとおり承認された。

続いて、横田防災士から江田島での土石流の紙芝居をしていただきました。

第2部

- ・第4回 広島県支部勉強会「防災マップ作成演習」
- 平成11年6月29日その時あなたは -

渡邊防災士・宮崎防災士から、平成11年6月29日の広島県土砂災害の時にはどうしていましたかと質問し、3班に分けた参加者が当時の記憶をたどりながら、その時何をしていたかについてお互いの情報交換を行いました。(詳細は、次号以降で紹介)

今回の総会には、30名が出席しました。

【今後の予定】

- 5月13日(水) 9時30分~12時 第5回広島県支部勉強会
「広島県砂防ボランティア」講話
広島地方気象台の現業室見学あり。
- 5月15日(金) 第6回広島県支部勉強会 NTT西日本の防災対策
- 5月27日(水) 第7回広島県支部勉強会 砂防学会特別講演
- 6月5日(土) 「広島県土砂災害防止月間県民の集い」
2-5日 日本防災士会広島県支部防災士会パネル展示
広島市西区民文化センター
- 8月30日(日) 広島県防災訓練(福山市開催予定)



横田防災士の活動報告



渡邊防災士・宮崎防災士による
「防災マップ作成演習」



「防災マップ作成演習」



「防災マップ作成演習」